

滋賀

※2023年春実施の全国公立高校入試情報は、2022年12月9日現在によるものです。

1. 日程

[推薦選抜・特色選抜・スポーツ・文化芸術推薦選抜]

○検査

2/7(・8)

○内定通知

2/14

※追検査(推薦選抜、スポーツ・文化芸術推薦選抜) 2/24

[一般選抜]

●学力検査・(面接・作文・実技検査)

3/8 (・9)

○合格発表

3/15

※二次選抜・追検査 3/22

2. 学力検査

[一般選抜]

国語：50分・100点

数学：50分・100点

英語：50分・100点

理科：50分・100点

社会：50分・100点

<500点満点>

※配点は各高校ごとに定められるが、各教科100点満点が一般的。

※一部で傾斜配点を実施。→「備考」参照。

※各高校は、面接・作文・実技検査を課すことができる。→「備考」参照。

○英語聞き取りあり

○国語課題作文あり(例年)

3. 調査書

[評定の記載方法](例年)

○1年…5段階(絶対評価)

○2年…5段階(絶対評価)

○3年…5段階(絶対評価)

[調査書点の算出方法] (例年)

9教科×5段階×3学年=135点

<135点満点>

※調査書の名称は「個人調査報告書」

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

高校・学科により異なる。(5:5~3:7)

学力検査重視が多い。

[判定方法]

高校により異なる。

個人調査報告書、学力検査等の成績を資料とする。

「学校出願」をする高校(「備考」参照)では、志願者の志望に基づき、専門学科を優先して選抜する。

5. 推薦入学等

全高校・学科で、推薦選抜と特色選抜のいずれかを実施する。

■推薦選抜(33校)

[検査内容]

面接、作文、実技検査のうち2つ以内。

[定員に対する比率]

20~50%

(草津東の体育科は85%、栗東の美術科は75%)

※信楽…推薦選抜に5名を限度に全国募集枠あり。

■特色選抜(15校)

志願理由書を提出。

[検査内容]

口頭試問、小論文、総合問題、実技検査のうち2つ以上。

[定員に対する比率]

30~50%

(石山の音楽科は75%)

[調査書と検査の比重]

3:7~5:5 検査重視

■スポーツ・文化芸術推薦選抜(19校)

本選抜を実施する高校が、競技・部門・種目を指定して実施する。

志願者は、出願する高校が実施する同一課程、同一学科または同一科の推薦選抜あるいは特色選抜に併願できる。

[検査内容]

指定された種目の実技検査，《面接，作文，小論文の内から1つ》

※特色選抜実施校は、特色選抜の総合問題を併せて実施できる。また、推薦選抜または特色選抜を併願する者には、推薦選抜または特色選抜と同じ内容の検査も実施する。

[定員に対する比率]

推薦選抜あるいは特色選抜の募集枠内に、高校が種目ごとに定める若干名。

■中高一貫教育に係る併設型高校の特例

併設型中学校から併設型高校へ入学を志願する場合は、選抜を行わず入学許可予定者とする。

6. 備考

出願先高等学校の同一の課程に2つ以上の学科または科がある場合は、第2志望、第3志望とすることができます。

※学校出願…膳所、米原、草津東、栗東、高島

普通科と専門学科を区別せずに出願し、その両方またはいずれかを志望することができる。

※特色選抜を除き、新型コロナウイルス感染やインフルエンザ罹患等、やむを得ない理由で検査等を受検できなかった者を対象とした追検査を実施する。

[学力検査の傾斜配点]

○膳所の理数科…数・理×1.2

[その他特記事項]

○草津東の体育科…実技検査あり・100点満点

○栗東の美術科…実技検査あり・100点満点

○愛知…面接あり・100点満点

○石山の音楽科…実技検査あり・100点満点

※石山の音楽科を第2志望とする者は、実技検査を受けなければならない。